

深谷市子ども・子育て会議及び深谷市こども計画について

1 深谷市子ども・子育て会議とは

本会議は、深谷市子ども・子育て会議条例第2条に基づき設置される会議で、子ども・子育て支援に関する有識者、関係団体及び関係機関代表等による委員で構成しています。

深谷市子ども・子育て会議条例第2条

子育て会議は、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 子ども・子育て支援法第72条第1項各号に掲げる事務を処理すること。
- (2) こども基本法第10条第2項に規定する市町村こども計画に関する事項を調査審議すること。

●会議の役割

本市におけるこども施策を定める「深谷市こども計画」を5年を1期として策定するほか、以下の内容について審議を行います。

- ①教育・保育施設（幼稚園・保育所・認定こども園）及び地域型保育事業の利用定員に関すること。
- ②策定した計画の進捗状況の点検・評価、内容変更に関すること。
- ③子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況に関すること。

2 深谷市こども計画とは

本計画は、こども基本法第10条第2項に基づく「市町村こども計画」となります。

こども基本法第10条第2項

市町村は、こども大綱（都道府県こども計画が定められているときは、こども大綱及び都道府県こども計画）を勘案して、当該市町村におけるこども施策についての計画（以下この条において「市町村こども計画」という。）を定めるよう努めるものとする。

●計画策定の趣旨

国におきまして、令和5年4月に国のこども施策の基本理念や基本となる事項を明らかにする「こども基本法」が施行されました。また、令和5年12月には「こども大綱」が閣議決定され、すべてのこどもがひとしく健やかに成長することができ、心身の状況や置かれている環境等にかかわらず、その権利が守られ、生涯にわたって幸福な生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指した取組

が推進されています。

深谷市においては、令和2年3月に「第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、こどもとその保護者に必要なこども・子育て支援施策を推進してきました。

第2期計画が令和6年度に最終年度を迎え、第3期計画を策定するにあたり、本市においても「こどもまんなか社会」の実現を目指し、こども基本法に基づく「こども計画」として、こどもの貧困対策やこども・若者支援を含めた新たな「深谷市こども計画」を策定しました。